

## 別紙参考資料（No. 1～12）

参考資料 1 肥後細川庭園、松聲閣の沿革

参考資料 2 「肥後細川庭園からはじめる緑と歴史のまちづくり事業」について

参考資料 3-1～3 設備、施設等一覧

参考資料 4 貸与備品等一覧

参考資料 5-1 植栽等一覧

参考資料 5-2 雪吊り参考写真

参考資料 6 光熱水費実績

参考資料 7 松聲閣の照明について

参考資料 8 本施設で実施している減免制度

参考資料 9 本施設利用状況

参考資料 10 令和4年度自主事業実績（自動販売機含む）

参考資料 11 選挙時における松聲閣の使用について

参考資料 12 関係図面

## 肥後細川庭園、松聲閣の沿革

### 周辺の歴史

肥後細川庭園の周辺は、大昔から百姓地として開かれ、その一部斜面にはツバキが自生する景勝の地であり、武蔵野の面影を止める目白台の一画には、江戸時代から戦後にかけて広大な細川家の屋敷がありました。

天正2年（1576）頃から百姓町家が増加し、江戸初期には旧高田村の一部となっていたようで、対岸の早稲田村と比べ、町屋も少しは開けていたそうです。

また神田上水工事のため、俳人松尾芭蕉が移り住み、江戸中期（享保5年（1720））には、江戸幕府の支配地となっていたそうです。

東海道五十三次で有名な安藤広重は、「名所江戸百景」のなかでは、この近辺の風景を、遠く富士の霊峰を望み、近くは神田上水を越えて広々と続く早稲田一帯を見晴らす景勝の地として、「関口上水端芭蕉庵つばきやま」として紹介しています。

### 肥後細川庭園

肥後細川庭園の地は、江戸時代末期に徳川三卿のひとつ清水家の下屋敷となり、のち一橋家の下屋敷に転じ、幕末期において肥後熊本54万石の細川候の下屋敷、抱え屋敷（百姓地を買入れ屋敷とする）となりました。

その後、明治15年に細川家の本邸となり、中の石橋から西の池はほぼ現状通り、石橋から東の池は、当時湿地（田圃）でした。現在の松聲閣、前庭の部分は細川邸の建造物及び付属部分でした。

昭和36年に都立公園として開園し、昭和50年に文京区に移管され、平成29年3月に「肥後細川庭園」として園名を変更し現在に至っています。

### 松聲閣

明治20年以前は細川家学問所として、細川家子弟は皆ここに起居したと言われています。

関東大震災後の大正14年に松聲閣として建造され、細川家の邸宅として使用されていました。その後、数回にわたり増改築を繰り返していましたが、庭園の自然と美しい調和を見せ、伝統的な和風建築のあり方を今に伝え、池からの景観と一体となった建物となっています。

昭和36年に東京都により整備され、昭和50年に文京区に移管されました。当初区民会館として開設されたのち、昭和55年からは「文京区立新江戸川公園集会所」としてその姿を保ってきましたが、老朽化により平成18年から休止しています。

耐震性能、改修方法及び歴史性の調査を行い、耐震改修工事を実施し平成28年1月に集会室、休憩室、展望所、店舗機能を有した「松聲閣」として再開しています。

## 「肥後細川庭園からはじめる緑と歴史のまちづくり事業」について

「肥後細川庭園からはじめる緑と歴史のまちづくり」は、松聲閣や肥後細川庭園及び周辺道路の一体的な改修に加え、目白台地区の観光施設である永青文庫、ホテル椿山荘東京、関口芭蕉庵や和敬塾などと連携を図り魅力を高めることを目的とした事業となります。

これまで、公園施設の健全度、歴史性、生物調査、公園利用者のヒアリングなど、各種調査を実施するとともに、庁内における連絡調整会、周辺の観光施設との協議会、及び住民説明会等を開催しました。それらを踏まえて、観光客誘致に配慮した肥後細川庭園改修工事が平成30年3月に終了しています。

### 【基本計画の概要】

文京区の魅力である歴史文化と豊かな緑を多くの方々に享受していただける庭園として整備を行い、周辺施設と連携しつつその魅力を広く発信し続けるため、以下の方針を設定しています。

#### ○ 公園及び周辺の整備方針

- ・ 由緒ある日本庭園の風情を尊重した整備とする。
- ・ 区民の方々、観光客に愛される安全安心な都市公園とする。

#### ○ 観光拠点としての方針

- ・ 積極的に周辺施設との連携を図る。
- ・ 周辺観光の拠点となる運営に努める。

設備、施設等一覧（1）

対象	設備	数量等	備考
1 電気設備	分電盤	1面	契約電力：35kva
	端子盤	1面	
	トイレ呼出表示盤	1面	
2 空調・冷暖房設備	換気・空気調和設備	16基	
	冷暖房設備	9基	
3 消防設備	消火器	11本	1回/6ヵ月法定検査
	自動火災報知設備	受信機1面 感知機38個	
	誘導灯	1台	
	非常照明	13台	
4 昇降設備	エレベーター	1基	1回/年法定点検
5 給湯設備	電気湯沸器	2基	
6 給排水設備	水道設備	一式	
	洗い場（地流し）	1基	
	雨水枡	9箇所	
	汚水枡	20箇所	
7 防犯設備等	機械警備設備	一式	保守点検
8 電話設備	電話機	一式	
9 救命設備	A E D	1基	※防災課設置

## 設備、施設等一覧(2)

設置場所	照明設備	規格	数量
1F			
ポーチ	軒下用ダウンライト	15W	2
玄関	蛍光灯 (FHP)	32W×3連	6
	ハロゲンダウンライト	75W	5
	非常用ハロゲン	13W	2
事務室	蛍光灯	32W×2連	4
	蛍光灯	32W	2
	蛍光灯	20W	1
倉庫	蛍光灯	32W	1
樁	LEDペンダント	9.8W×3連	1
	ダウンライト	25W	2
	蛍光灯	32W	1
廊下	ダウンライト	25W	16
	非常用ハロゲン	13W	6
集会室(洋室)	シャンデリア	15W×8連	2
	ブラケット	15W	8
	ダウンライト	25W	32
集会室(和室)	シリング	48W+38W	4
	蛍光灯	32W	1
	ダウンライト	15	4
トイレ	ダウンライト	25W	7
多目的トイレ	ダウンライト	25W	2
トイレ前廊下	ダウンライト	25W	2
SK	ダウンライト	25W	1
外部倉庫	蛍光灯	32W	2
給湯室	蛍光灯	32W×2連	1
	蛍光灯	20W	1
倉庫	蛍光灯	32W	1
階段下物入	蛍光灯	32W	1
屋外トイレ	LEDシーリング	5.7W	5
階段	ダウンライト	25W	1
2F			
展望所	シリング	48W+38W	5
	蛍光灯	32W	1
縁廊下	蛍光灯ペンダント	15W	3
	非常用ハロゲン	13W	1
階段	蛍光灯	30W	2
トイレ	ダウンライト	25W	1
廊下	蛍光灯ペンダント	15W	9
	非常用ハロゲン	13W	3

## 設備、施設等一覧（3）

設備・施設等	設置場所	数量	備考
〔床〕 板張	集会室（洋室）	69.66m <sup>2</sup>	
	集会室（和室）	7.55m <sup>2</sup>	
	事務室	29.64m <sup>2</sup>	
	椿	4.97m <sup>2</sup>	
	1階廊下	62.88m <sup>2</sup>	
	1階縁	16.21m <sup>2</sup>	
	階段	9.19m <sup>2</sup>	
	玄関ホール	50.25m <sup>2</sup>	
	2階展望所	7.55m <sup>2</sup>	
	2階廊下	46.96m <sup>2</sup>	
	計	304.86m <sup>2</sup>	
	塩ビシート	1階便所	21.63m <sup>2</sup>
給湯室		11.02m <sup>2</sup>	
外部倉庫		22.22m <sup>2</sup>	
2階便所		2.97m <sup>2</sup>	
計		57.84m <sup>2</sup>	
タイル	公園便所	11.59m <sup>2</sup>	
	E L V	2.40m <sup>2</sup>	
	玄関	8.16m <sup>2</sup>	
	計	22.15m <sup>2</sup>	
畳	集会室（和室）	28畳	
	椿	14畳	
	2階展望所	33.5畳	
	計	75.5畳	
ガラス	集会室（洋室）	19.22m <sup>2</sup>	
	事務室	8.02m <sup>2</sup>	
	椿	14.38m <sup>2</sup>	
	1階廊下	26.77m <sup>2</sup>	
	1階縁	9.00m <sup>2</sup>	
	玄関ホール	7.23m <sup>2</sup>	
	1階便所	2.58m <sup>2</sup>	
	給湯室	0.90m <sup>2</sup>	
	2階廊下	22.78m <sup>2</sup>	
	2階便所	0.70m <sup>2</sup>	
	2階展望所	5.33m <sup>2</sup>	
	計	116.91m <sup>2</sup>	

設備・施設等	設置場所	数量	備考
カーテン	集会室（洋室）	6枚	2.85×1.70(4枚) 2.15×2.80(2枚)
	事務室	2枚	1.50×1.10、2.00×2.50
	玄関	2枚	1.50×1.85(2枚)
	玄関ホール	1枚	2.00×1.70
	計	11枚	
障子	集会室（和室）	16枚	欄間8枚
	2階展望所	12枚	欄間12枚
	2階廊下	16枚	
	計	44枚	
襖	集会室（和室）	17枚	天袋4枚
	2階展望所	5枚	
	計	22枚	
トイレ	1階便所	5器	男：小1、洋1、女：洋2 バリアフリートイレ：洋1
	2階便所	1器	男女兼用：洋1
	公園便所	5器	男：小1、洋1、女：洋2 バリアフリートイレ：洋1
	計	11器	

## 貸与備品等一覧

参考資料 4

種別	No.	品名	設置	数量	備考
備品	1	片袖机	事務室	3	1200×700×700
	2	長机	事務室	20	1800×450 幕板、棚、キャスター付
	3	カウンター	受付前	1	窓口用W1600D600H720
	4	角型テーブル	事務室	1	1800×800
	5	回転椅子	事務室	4	肘付回転椅子
	6	長椅子	南階段前	11	野点用、木製・座面畳
	7	長椅子	エントランス	5	野点用、木製（置用）
	8	食器戸棚	事務室台所	1	スチール食器収納ユニット
	9	食器戸棚	給湯室	1	木製食器収納ユニット
	10	整理棚	事務所倉庫	1	イージーラック1815×315×1800
	11	整理棚	外部倉庫	1	中量ラック（基本）1550×450×1800
	12	整理棚	外部倉庫	2	中量ラック（増連）1550×450×1800
	13	陳列台	受付横	1	パンフレットスタンド
	14	陳列台	2F山茶花	1	パンフレットスタンド
	15	物置台	2F山茶花	1	テレビラック
	16	金庫	事務室	1	利用料金収納用（耐火）
	17	下駄箱	エントランス	2	1050×350×1815 24人用
	18	下駄箱	エントランス	1	1330×350×1665 30人用
	19	更衣箱	事務室	1	多人数更衣用
	20	更衣箱	集会室 掃除道具入れ	1	清掃ロッカー
	21	保管庫	事務室	1	書類収納引出
	22	保管庫	事務室	1	ガラス引違書棚
	23	掛図掛	和室A	1	永青文庫所蔵複製 「和敬清寂」
	24	掛図掛	椿	1	永青文庫所蔵複製 「松無古今色」
	25	傘立	エントランス	5	木製貸出和傘用
	26	びょうぶ	廊下	1	金屏風 三曲一双 H164× W300
	27	洋服掛	和洋集会室	4	キャスター付ハンガー20
	28	増幅器	北内部倉庫	3	貸出用付帯設備
	29	チューナー	北内部倉庫	3	貸出用付帯設備



種別	No.	品名	設置	数量	備考
備 品	30	テレビ	2F山茶花	1	60V型ワイド
	31	案内板	エントランス2 階段下2 和室2	6	利用予定用515×430
	32	案内板	玄関	1	W645×H2300
	33	掲示板	和洋集会室 2F山茶花	6	スタンド
	34	黒板	集会洋室	2	脚付き両面ホワイトボード
	35	黒板	和室廊下	2	脚付き両面ホワイトボード
	36	置物	椿	1	熊本県伝統工芸品 小代焼ふもと窯 井上泰秋
	37	花器	椿	1	熊本県伝統工芸品 小代焼ふもと窯 井上泰秋
	38	書画	松聲閣入口	1	細川護熙「松聲閣」館銘板
	39	書画		1	日本画「首夏」
	40	スクリーン	北内部倉庫	1	プロジェクター用ロールスク リーン80型
	41	冷凍冷蔵庫	事務室	1	1500×750 テーブル形
	42	冷蔵庫	給湯室	1	6050
	43	ワゴン	事務室1 給湯室2	3	給茶セット移動用
	44	映写機	北内部倉庫	2	貸出用付帯設備
	45	車椅子	エントランス	1	室内用22インチ
	46	運搬車	集会洋室	2	スタッキングチェア用台車
	47	のこぎり機	外部倉庫	1	チェーンソー
	48	人止スタンド	外部トイレ端 正門	10	和風W1350
	49	刈取機	外部倉庫	1	ヘッジトリマー
	50	鏡	北内部倉庫	3	姿見
	51	脚立	外部倉庫	1	上枠付き
	52	脚立	外部倉庫	1	伸縮式長尺専用
	53	茶道用具	事務所倉庫	3	野点傘
	54	茶道用具	事務所倉庫	1	電気式鬼面風炉
	55	茶道用具	事務所倉庫	1	電気式朝鮮風炉
	56	茶道用具	事務所倉庫	1	合金平丸釜 約4L
	57	テント	外部倉庫	1	2.4m×2.4m
	58	テント	外部倉庫	1	2.4m×4.8m
59	はしご	外部倉庫	1	全長6.16m	

種別	No.	品名	設置	数量	備考
リース品	1	タッチパネル	玄関ホール	1	区民課所管
	2	ノートパソコン	事務室	1	区民課所管
	3	プリンター	事務室	1	区民課所管
	4	モデム	事務室	1	区民課所管
	5	ルーター	事務室	1	区民課所管

種別	No.	品名	設置	数量	備考
消耗品	1	キーボックス	事務室	1	60本
	2	リサイクルボックス	事務室	2	紙ごみ
	3	ごみ箱	事務室	5	
	4	壁掛ホワイトボード	事務室	1	月間スケジュール表
	5	傘立て	事務室	1	12本用
	6	コートハンガー掛け	事務室	1	キャスター付ハンガー10
	7	電話台 (クランプ式)	事務室	3	外線
	8	座卓	集会和室	30	和室20、椿10
	9	座椅子	集会和室	60	和室40、椿20
	10	座布団	集会和室	60	和室40、椿20
	11	ハンガー	和洋集会室	99	ハンガー掛け備付
	12	座椅子	集会和室	30	和室20、椿10
	13	座卓	集会和室	6	和室4、予備2
	14	傘立て	裏口階段下	1	20～25本用
	15	会議用椅子	集会洋室	60	布地
	16	電気ポット	給湯室4 事務室3	7	
	17	貸出用湯呑	給湯室	97	有田焼
	18	貸出用茶托	給湯室	100	山中塗
	19	貸出用土瓶	給湯室	4	有田焼
	20	貸出用お盆	給湯室	8	丸盆、会津塗
	21	水切	給湯室	4	湯呑入れカゴ、ふた付き
	22	消火器	全館	5	6型粉末ABC
	23	消火器	屋外	1	20型粉末ABC
	24	消火器ケース	全館	5	屋内用
	25	消火器ケース	屋外	1	屋外用屋根・アングル付 (ヤマト)

種別	No.	品名	設置	数量	備考
消 耗 品	26	カーテン（ドレープ）	事務室	1	遮光、遮音 一式
	27	カーテン（レース）	事務室	1	一式
	28	花瓶	椿	1	
	29	花瓶	和室集会所	1	
	30	花瓶	2階	1	
	31	花台		3	黒檀調
	32	スリッパ	玄関	200	和風
	33	スリッパ	トイレ	11	
	34	サニタリーボックス	トイレ	10	ふた付きクズ入れ
	35	和傘立て	園庭	3	野点傘用
	36	毛氈	園庭	8	野点用、赤色
	37	やかん	事務室 給湯室	4	2.3ℓ銅製IH対応
	38	清掃用具	事務室	1	セット
	39	バケツ	外	3	ポリペール丸形90ℓ フタセット
	40	コンテナ	倉庫	13	折りたたみ
	41	サンキャリー	倉庫	5	コンテナ運搬
	42	台車	事務室	1	ハンドル折りたたみ
	43	ピクチャーレール	集会洋室	2	4mホワイト天井付
	44	和傘	玄関	17	貸出用
	45	脚立	倉庫	1	
46	額縁	椿、休憩室、和洋集 会室	10	和額、F15	
47	コードリール	倉庫	3	温度センサー付	

植栽等一覧

参考資料 5-1

1 中高木・低木

種別	場所	概数
中高木	松聲閣周辺	50本
	池周辺	90本
	樹林地	1,900本
低木	日本庭園	50本
		2,090本

2 地被類・草本

種別	場所	面積・概数
シバ	日本庭園	1,130m <sup>2</sup>
コクマザサ	樹林地	224m <sup>2</sup>
タマリユウ	正門広場	50m <sup>2</sup>
	中庭	15m <sup>2</sup>
ハナショウブ	池	500株

○ 雪吊り参考写真



光熱水費実績

年度	水道(庭園) 25mm		水道(松聲閣) 40mm		電気		料金計
	使用量	料金	使用量	料金	使用量	料金	
R3	276m <sup>3</sup>	74,431円	216m <sup>3</sup>	162,806円	29,371kwh	1,069,239円	1,306,476円
R4	380m <sup>3</sup>	111,902円	266m <sup>3</sup>	181,550円	32,853kwh	1,299,886円	1,593,338円
R5	382m <sup>3</sup>	112,844円	262m <sup>3</sup>	179,729円	32,891kwh	1,144,785円	1,437,358円

3カ年平均	1,445,724円
-------	------------

## 松聲閣の照明について

### 1 趣旨

建設当初の大正 15 年「細川侯高田邸新御殿」の写真に基づき、当時の雰囲気を活かしつつ、利用しやすい公園施設となるよう、照明方針を確定する。

### 2 建物全体のコンセプトと照明について

#### 【建物全体のコンセプト】

大正ロマン風

#### 【照明】

現状の灯具で使用できるものは、なるべく再利用し、新しい灯具は、コンセプトに合うデザインを採用するとともに、昼光色や昼白色と同様の照度を確保できる電球色で統一する。

### 3 各部屋の照明方針と理由

※ 床面平均照度

ルクス (lx)※	部屋名	理由
20～30	【1階】 椿	貸出する部屋ではない上、当時の雰囲気の残る和室部分であるため、灯具は大正風のものを選択し、景観性を最優先する。
200	【1階】 和室 A・B 玄関、湯沸室 【2階】	必要最低限の照度を確保する。 「和室 A・B」は、天井を様式復元しているため、その景観に配慮した照明を選択した。他の集会室程度の照度はとれないが、歴史性のある景観を楽しむ集会室として利用する。
500	【1階】 洋室 A・B 事務室	建替え部分の「洋室 A・B」は、他の集会所と同程度の照度とする。 事務室は、受付として必要な照度を確保する。灯具は、内装のコンセプトに合わせて、既存の大正ロマン風のものを選択し、その他は埋め込み式のライトとする。

## 本施設で実施している減免制度

文京区立公園条例で定める指定管理者が利用料金を減額又は免除できる場合

【根拠】 文京区立公園条例第33条、同施行規則第13条の2

1 物件を設けない占有に係る利用料金	
(1) 官公署が直接公益のために一時使用するとき	免除
(2) 区内の町会、自治会等公共的団体が、公益目的のために一時使用するとき	免除
(3) その他指定管理者が特に必要があると認め、区長の承認を得たとき	減額又は免除
2 有料公園施設(集会室及び附帯設備)の使用に係る利用料金	
(1) 区の区域内に住所を有する者が使用するとき	5割減額
(2) 区及び文京区教育委員会が行政目的で使用するとき	免除
(3) 指定管理者がその管理に係る事業に使用するとき	免除
(4) 官公署が区民を対象とした事業に使用するとき	5割減額
(5) その他指定管理者が特に必要があると認め、区長の承認を得たとき	減額又は免除



## 本施設利用状況

## 集会室稼働数

単位:件

施設名	単位	H31	R2	R3	R4
和室	有料	611	464	546	748
	減免	596	243	201	432
	行政利用	236	17	99	137
	取消	95	76	43	100
計		1,538	800	889	1,417
洋室	有料	390	75	184	423
	減免	396	192	198	448
	行政利用	351	187	313	308
	取消	13	14	5	25
計		1,150	468	700	1,204
① 和室+洋室計	有料	1,001	539	730	1,171
	減免	992	435	399	880
	行政利用	587	204	412	445
	取消	108	90	48	125
合計		2,688	1,268	1,589	2,621
② 貸出備品	音響	25	1	6	13
	プロジェクト	52	6	22	51
計		77	7	28	64
合計(①+②)		2,765	1,275	1,617	2,685

## 集会室利用者数

単位:人

施設名	H31	R2	R3	R4
和室	7,557	2,087	2,570	5,632
洋室	7,898	1,559	2,283	5,955
合計	15,455	3,646	4,853	11,587

## 公園占用利用数

	H31	R2	R3	R4
写真撮影(時間)	1,520	939	1,518	1,293
ロケーション(時間)	6	17	18	25
その他(m <sup>2</sup> ・日)	0	61	0	0
合計	1,526	1,017	1,536	1,318

## 呈茶サービス

単位:杯

	H31	R2	R3	R4
呈茶(抹茶、グリーンティー、冷抹茶)	9,450	7,224	9,693	14,694

令和4年度自主事業実績（自動販売機含む）

運営方針	事業名	提案内容	予定時期	予定人数	実施日	備考
自台・開口地域ならではの魅力を最大限に伝える「連続型講座」	「文化と自然を楽しむ連続講座 庭Caféトーク」	本地区の自然と歴史そして文化性を深く掘り下げたテーマによる、付加価値の高い連続型講座「文化と自然を楽しむ連続講座 庭Caféトーク」を企画開催します。	年8回	各回 会場20人 オンライン 100人	6/16 7/30 8/20 9/10 10/1 12/15 1/12 2/18	43名（オンライン23名） 18名 17名 20名 20名 13名 8名 20名
	和の伝統工芸鑑賞	庭園や松聲閣を活用し落語・邦楽など、日本の伝統文化を紹介した公演を実施します。	邦楽：未定 落語：未定	各50人	1/8	32名
日本庭園・松聲閣を活用した文化・芸術の裾野を広げる「鑑賞型企画」	アンティーク着物展	大正から昭和にかけて作られた着物の文化を、大正ロマンの香り漂う松聲閣で展示するとともに、周辺観光施設への回流を促進します。	未定	期間中800人	中止	コロナ禍のため
	日本の「道」体験	茶道、能などの体験会を開催し、子どもから高齢者、外国人も含め、日本の技能・芸能について、学び・触れる機会とします。	未定		百人一首大会と十一単の箱装：5/8 和傘貸出し：6/24～9/30	5/8：20名 6/24～9/30：自由参加
	ギャラリー	松聲閣のロビーや集会室・山茶花・椿を活用し、肥後細川庭園を描いたパステル画展や、水墨画・書道、写真などで集会室や庭園を利用する団体の作品展示など、文化発信拠点として機能します。	4月（水墨画（南画）展） 6月（パステル画展） 他未定	各300人	南画R4：3/26～5/8 南画R5：3/18～4/16 パステル画展：5/28～6/19 道の芸術祭：12/17 季節の折紙展示 端午の節句：4～5月 七夕：7月 長陽：9月 七福神と宝船：12～1月	
	五節句の飾り	五節句をテーマとした日本の伝統文化に触れていただくことを目的として、松聲閣玄閣と「椿」の間において、「雛飾り」や「七夕」などの折り紙作品を展示します。	人日：1月 上巳：2月～3月 端午：4月～5月 七夕：7月 長陽：9月	各300人		
四季の移ろいゆく自然と緑地の重要性を体感する「体験型講座」	花とみどりの学校	緑花文化士等を講師に、幅広く日本の植物と伝統文化を学びます。 庭園の豊かな自然を活かし、夏休み等に子供を対象とした観察会を行います。	6月上旬 7～9月	120人	花菖蒲カイドツアー：6/4 昆虫観察会：7/21～8/13（全10回） 鳴く虫観察会：9/18、19、23	6/4：40名 7/21～8/13：計173名 9/18～23：計41名
	盆栽教室	国営昭和記念公園の協力を得て、盆栽を制作して手入れ方法を学ぶ講座を開催し、盆栽の歴史や魅力に加え、プロの技術に触れていただく機会を提供します。	12月上旬	20人	12/4	20名
	お庭を見ながらヨガ	和室のロケーションを活かしたヨガ教室を開催します。	通年	120人	計15回	141名
	昔遊び体験	竹馬、お手玉、コマなど昔懐かしい遊びを、来園者にお楽しみいただく機会を提供します。	4月下旬～5月上旬 1月上旬～下旬	約200人	4/29～5/8	自由参加
	七夕飾りと夏の風物詩	七夕期間中に竹飾りを設置し、短冊に願いを書き、吊るすことで施設への愛着と地域イベントへの参加意識を喚起します。また風鈴や打ち水等、季節の風物詩を身近に感じる機会を創出します。	7月上旬～9月上旬	約200人	6/24～7/7	
	庭哲学	庭の作り方や手入れを学び、心身で「庭」哲学を体験しながら、次世代へつなぐべきお庭の魅力や日本文化に根づく持続可能性について、座学と体験で学ぶ連続講座を開催します。	1月～ 4月以降も継続	約20人	全10回の連続講座	11名
地域連携による観光事業の推進	文京区×刀剣乱舞ONLINEコラボレーション連携イベント（第1期）	文京区×刀剣乱舞ONLINEコラボレーション事業と連携し、刀剣男子の等身大パネルや描きおろしイラストの展示、グッズ販売を行うなど、地域一帯で連携した取り組みを行い、地域活性化を図ります。	1月～3月末			
	永青文庫との連携	熊本城総合事務所の協力を得て、門外不出とされる「肥後菊の展示」や永青文庫と連携したイベント開催等、相互利用の促進を図ります。	1月～3月末			
	熊本PR展示	熊本県・熊本市をはじめ、熊本県内の市区町村の産業・観光を紹介し、歴史・伝統行事・文化・イベントの展示等を行うことにより、熊本への興味・関心を高めます。	11月（ライトアップ期間中）		熊本市政令移行10周年記念展示：9/1～11/27 湯前町出前まんが美術館「那須良輔の文化紀行」：11/19～11/27 熊本県観光PR展示：11/19～11/27 熊本・新橋・文京―物産&観光PRフェア：12/3	934名
	「Bーぐる」利用者割引	文京区コミュニティバス「Bーぐる」の一日乗車券で来園のお客様に、呈茶サービスの割引を行います。休憩所「椿」にて、抹茶と和菓子のサービス（500円）を行います。和菓子は、細川家から幕府への献上品であった伝統銘菓「加勢以多」を提供します。また、夏季には地元企業から仕入れた「抹茶グリーンティー」や「冷抹茶」を提供します。	11月（ライトアップ期間中）	100人		
庭園の特徴と地域性を重んじた喫茶運営と土産品の販売	呈茶サービス		通年	約9,000杯		
	加勢以多、熊本ゆかりの銘菓、庭園オリジナルグッズ販売	「加勢以多（箱）」「黒糖ドーナツ銀座熊本館オリジナルパッケージ」「くまモンの懐紙」「文京坂道マップ」等を販売します。	通年	加勢以多750箱 ドーナツ棒500箱 懐紙250個		
	地元の和菓子の活用	文京区の観光及び消費活性化を目的に、呈茶サービスにおいて、地元和菓子店の和菓子を期間限定で提供します。	3月下旬～4月上旬 5月上旬 11月中旬～下旬	各日20人		
	ケータリングカー	ケータリングカーによる珈琲等のメニューを展開します。	繁忙期の土日祝を中心に実施	各日50人		

○ 自動販売機販売実績

年度	本数	占用料
R2	1,734本	58,824円
R3	1,524本	58,692円
R4	2,194本	57,252円

## 選挙時における松聲閣の使用について

選挙が実施される場合、松聲閣は公職選挙法等による投票所に指定される場合があります。投票所に指定された場合には、文京区選挙管理委員会の指示に従い協力すること。

### 1 使用期間

- (1) 選挙前日（土曜日） 9：00（投票所設営開始）から
- (2) 選挙当日（日曜日） 6：00～22：00（投票所撤去完了）まで

### 2 使用施設

- (1) 投票所 洋 室
- (2) 従事者休憩所 和 室

※ 設営・撤去作業時は危険防止のため全館立入り禁止とし、他の時間の洋室、和室以外の利用については、協議のうえ決定すること。

### 3 その他

- (1) ポスター掲示場 敷地内に設置（告示の2週間前から選挙当日の1週間後まで）  
※ 設置については、みどり公園課で事務処理し、選挙管理委員会にて設置します。
- (2) 選挙公報 受付横等に設置（選挙当日までの約1週間）